



# 花小金井小学校の教育活動（令和４年度概要版）



## 小平市教育委員会の教育目標

- 目標１ 将来の社会を支えるすべての子どもの「生きる力」をはぐくみます ～自立 小平で基礎を培う～
- 目標２ 学校・家庭・地域が互いに育て合い、子どもを支えます ～共生 小平で共に成長する～
- 目標３ 市民が支える新たな生涯学習を実現し、次世代に引き継ぎます ～貢献 市民が小平を育てる～

## 花小金井小学校 学校教育目標

- 人権尊重の精神を基盤に、人間性豊かでたくましく生きる児童を育成する。
- かしこく：主体的に問題解決に取り組み、自分の考えを表現できる児童
- つよく：健康でたくましい心身をもち、目標に向かって粘り強く努力する児童
- やさしい子：自他を尊重し、人の喜ぶ姿を見て喜べる児童

## 東京都教育委員会の教育目標

- 東京都教育委員会は、子供たちが、知性、感性、道徳心や体力をはぐくみ、人間性豊かに成長することを願い、
- 互いの人格を尊重し、思いやりと規範意識のある人間
  - 社会の一員として、社会に貢献しようとする人間
  - 自ら学び考え行動する、個性と創造力豊かな人間
- の育成に向けた教育を重視する。
- また、学校教育及び社会教育を充実し、だれもが生涯を通じ、あらゆる場で学び、支え合うことができる社会の実現を図る。
- そして、教育は、家庭、学校及び地域のそれぞれが責任を果たし、連携して行われなければならないものであるとの認識に立って、すべての都民が教育に参加することを目指していく。

## 目指す学校像

- 「楽しくて明日を心待ちにする学校」
- ① 授業がよくわかる。
  - ② 一人一人が認められ、居場所がある。

## 目指す教職員像

- (1) 児童を愛し、児童の良さや個性を認め、伸ばす教職員
- (2) 子どもたちに笑顔と明るい声で接する教職員
- (3) より良い授業を目指し研鑽を積み、楽しくわかりやすく力を付ける授業を実践する教職員
- (4) 法を遵守し、服務規律を守り信頼される教職員
- (5) 得意なことを出し合って苦手なことを補い合う教職員
- (6) 価値感を共有し、一丸となって取り組む教職員

## 教育活動を推進する上でのポイント

- (1) 豊かな人間性を育む教育  
人権尊重を基盤とした教育を推進し、いじめや暴力は絶対に許さない、子どもにとっての安心、安全な居場所となる学校づくりに取り組む。
- (2) 子どもの長所を認め、伸ばす教育  
教職員が子どもの個性を見取り、一人一人のよさや可能性を生かしながら、子どもの長所を認め、伸ばす教育を推進する。
- (3) 学ぶ楽しさを実感できる教育  
個別最適化した学びと協働的な学びの一体的な充実を図るとともに、主体的・対話的で深い学びにつながる授業改善に取り組む。
- (4) 学校、家庭、地域がともに子どもを育てる教育  
学校、家庭、地域が、それぞれ適切な責任と役割を果たしながら連携、協働することで共に子どもを育てる教育を推進する。

## 重点方針と主な具体策

| 重点方針               | 主な具体策                                               |
|--------------------|-----------------------------------------------------|
| (1) 学力の向上          | ①算数での習熟度別学習の実施や東京ベーシックドリルの活用による基礎学力の定着              |
|                    | ②ユニバーサルデザインに基づいた誰もが分かりやすい授集の実施                      |
|                    | ③個別最適化した学びと協働的な学びの一体的な充実につながる授業におけるＩＣＴの活用           |
|                    | ④低、中、高学年別の読書マラソンや「花小おすすめの本１００冊」等の取り組みによる読書活動の充実     |
|                    | ⑤１人１台端末を活用した花小家庭学習スタイルの構築                           |
| (2) 豊かな人間性の育成      | ①いじめ、不登校の未然防止、早期発見、早期対応に向けた花小チーム対応の徹底               |
|                    | ②なかよし班活動や全校遠足、異学年交流活動による誰もが居心地の良い学級、学校風土の醸成         |
|                    | ③「自分も相手も大切にする」児童の育成に向けた家庭や地域と連携した道徳教育の推進            |
|                    | ④規範意識の醸成に向けた「わたしたちのきまり」と「楽しい学校生活を送るために」の徹底          |
|                    | ⑤巡回指導教員、専門家等による指導、助言や児童を対象にした理解教育による特別支援教育の充実       |
| (3) 健康でたくましい心身の育成  | ①体育授業におけるコーディネーショントレーニングの実施                         |
|                    | ②「持久走タイム」「なわとび旬間」における「パワーアップカード」の活用                 |
|                    | ③学童農園の活用や年間を通じた給食指導等による食育の充実                        |
| (4) 保護者・地域との連携     | ①年５回の学校公開や学校行事等の公開による、保護者、地域に開かれた学校づくりの推進           |
|                    | ②定期的な学校便り、ホームページ等による教育活動の積極的な情報発信                   |
|                    | ③令和５年度のコミュニティスクール指定校に向けた学校、地域、保護者の連携強化と学校運営協議会の体制整備 |
|                    | ④令和５年度の５０周年行事に向けた、地域や学校への理解、愛着を深める教育活動の実施           |
|                    | ⑤避難所開設委員会による避難所管理運営マニュアルの改善や地域とともに行う防災訓練、防災教育の充実    |
| (5) 新型コロナウイルス感染症対策 | ①石鹸手洗い、マスクの着用、換気の徹底等、小平市立学校版感染症予防ガイドラインの遵守          |
|                    | ②新型コロナウイルス感染症に対する偏見や差別の防止                           |
| (6) 教員の資質能力の向上     | ①法令遵守の徹底と全体の奉仕者である公務員としての自覚に基づいたサービスの厳正             |
|                    | ②児童理解や実態把握に向けた、教職員間の情報共有、共通理解、共通実践の徹底               |
|                    | ③年間７回の主任教諭による「ＯＪＴ研修」の実施                             |
|                    | ④校内委員会や関係機関、専門家等の活用による特別支援教育についての理解促進               |